

# 総 会 宣 言

三重県小中学校長会は、結成以来、組織の総力を結集して、その時代における課題を正面から受け止め、小中学校教育の充実と発展を目指し、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果を上げてきました。

教育を取り巻く現代社会では、Society5.0 の実現に向けて産業のシステムが急速に変化するとともに、少子高齢・人口減少の歩みは急激に進み、社会の在り方が今まで以上に変化しつつあります。加えて、新型コロナウイルスの世界的流行や予測困難な社会情勢がもたらした課題、児童虐待、貧困、ヤングケアラーの問題など、子どもたちを取り巻く状況はますます複雑化しています。

このような状況の下、学校教育においては「子どもたちの学びの保障」と「安全・安心な教育環境の整備」の両立を図りながら、学校運営を進めることが求められています。

変化が激しく予測が厳しい社会の中で主体性をもって生きていくためには、変化に対応する力だけでなく、変化の中で自ら新たな価値を創り出す力をつけることが必要になります。さらに、コロナ禍を通して学んできたことの一つとして、答えを見出しにくい問いに立ち向かい、多様な立場の他者と協働しながら最適解や納得解を生み出す力も必要です。

学校現場では、生徒指導上の課題として、不登校児童生徒の増加、特別な支援を必要とする児童生徒の増加、いじめへの対応等において、さらに継続した取組が必要であるとともに、コロナ禍後の学校の役割について再認識され、新たな学びの進化を図る学校運営、教育活動を推進することが求められています。

これからの学校は、SDGs に代表される持続可能な社会の創り手を育てるため、ICT を最大限に活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させながら、子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばしていけるように、自己肯定感を涵養する学校づくりを推進していかなければなりません。また、同時に教職員の働き方改革とともに、より効果的なカリキュラムマネジメントを進めながら、子どもたちおよび教職員のウェルビーイングの実現に向けて、心身ともに健康で安心できる学校環境を構築しなければなりません。

私たち校長は、自らの使命に誇りと責任を持ち、より一層リーダーシップを発揮し、教職員一人ひとりの力量を向上させながら、学校組織としての教育力を高め、地域・保護者から信頼される学校づくりを進めます。そして、時代の課題に立ち向かう強い意志を持ち続けるとともに、郡市校長会・県校長会の活動を通して校長同士のつながりを深め、互いに支え合いながら、本県教育の充実と発展に努めます。

本校長会が、信念と自負を持って歩み続ける組織体として、さらに、各学校で奮闘をしている校長の拠り所となるべく、次の事項の実現に全力を尽くすことを、本年度総会の総意を持って宣言します。

## 記

- 一、確固たる経営ビジョンに基づく、活力ある学校経営の推進
- 一、一人ひとりの生命と人権を尊重し、人権感覚あふれる学校づくりの推進
- 一、令和の日本型学校教育の推進
- 一、保護者・地域住民との連携の強化
- 一、安全・安心な教育環境づくりの推進と防災・安全教育の充実
- 一、子どもたちと教職員のウェルビーイングを実現するための学校運営の推進
- 一、働き方改革を通じた魅力ある職場環境の創出と教職員の資質・能力の向上
- 一、教育諸条件の整備・充実及び管理職の待遇改善

令和7年4月25日

令和7年度 三重県小中学校長会総会